

「ワイルドの翻訳をめぐる」(第15回日本ワイルド協会夏期セミナー、平成5年7月)

佐々木隆、西村孝次、川崎淳之助、木村克彦。シンポジウム「ワイルドの翻訳をめぐる」の司会兼発題者となり、ワイルドが翻訳した作品と日本におけるワイルド翻訳について触れた。特に、日本での最初の『ワイルド全集』がアメリカで出版されたものから翻訳であることに注目し、アメリカとワイルドの関係について触れた。